

学校通信



四日市市立西朝明中学校

令和5年度 第18号
令和5年12月22日(金)

にしあさけ

🏠 2学期終業式です 🌸

12月22日(金)をもって2学期の終業式を行い、冬休みに入ります。校長からは下記のような話をしました。

「心」=自分自身・・・「一年の計は元旦にあり」のことわざにもあるように、目標や計画を立て、具体的に行動を始める日にしましょう。未来の自分に感謝されるような今の自分をスタートさせる機会です。

「誠」=嘘偽りのない姿・・・「後悔先に立たず」です。クリスマス・正月とイベントが続き、非日常的な日々を過ごしてしまいがちです。自立と自律をテーマに、一日一日を大切に過ごしてください。

「愛」=思いやる気持ち・・・「一期一会」を大切にしましょう。年末は大掃除など大人も忙しいものです。日頃の感謝の気持ちを行動で示しましょう。年始には日頃会えない親戚との会う機会もあるでしょう。日頃伝えられない、感謝の思いを伝えましょう。

そして何よりも大事なものは、安全安心です。1月9日(火)に笑顔での登校を待っています。

💖 人権フォーラム・職業講話・リテラス 💖

12月7日(木)に1年生では下野小学校・八郷西小学校の6年生を中学校の体育館に招いて校区人権フォーラムを実施しました。いじめをテーマに昨年まで小学生だった中1が司会進行をし、来年度中学生になる小6とともに人権について考えていきました。

2年生では職業講話の講師として吉野智一様と中山裕介様をお招きして職業人としての心構えなどを教えていただきました。生徒たちは吉野様の仕事とは何か?というお話の中で、仕事の辞書的な意味「生計を立てる手段として従事する事柄」に触れ、お金を稼げれば仕事なのか?の問いかけに考えを深める場面もありました。



3年生はリテラスを行いました。「Literas 論理言語力検定」では、社会で活躍するために必要な力を「語彙運用力」「情報理解力」「社会理解力」の3つの領域で育成・測定します。これら3つの力をまずどれか1つでも伸ばしていくことで、歯車が回り始め、言語能力の向上と社会的視野の拡大が効果的に行えることをめざすものです。



川柳(生徒作品)～西朝明中学校の二学期～

<3年生の部>

- ・勉強も 四季もめぐって あきが来た
- ・少しずつ つくり上げてく ハーモニー
- ・部活動 いい発表できて 良かったな
- ・凧に 手先悴む 登下校
- ・塾終わり 入るお風呂が しみわたる

- ・部活やめ 行事も終わり 悲しみだ
- ・息合わせ 会場揺らせ 歌声で



- ・草の原 松虫たちの コンサート
- ・夢の中 暖かいのに 起きれない
- ・つかれたな 勉強やめて ゲームする

※3年生は最後の1年も終わりに近づき、行事が終わっていき、受験生の悲哀も込めての作品となりました。受験までラストスパートですが健康面も気にしながら頑張りましょう。忙しい日々の中で投稿ありがとうございました。

<2年生の部>

- ・夏が来て 急に冬が来 秋が来ず
- ・さつまいも 旬を楽しむ 秋の日だ
- ・初試合 チームメイトと ハイタッチ
- ・合唱コン 金賞のがし 悔しいな
- ・秋冬と 部活時間が 短すぎ
- ・紅葉が なびかせ落ちる 季節風

- ・寒い夜 空見上げれば オリオン座
- ・好気温 すること済ませ すぐ昼寝
- ・来年は 取れなかった 一位とる



- ・今回も 動画作成 なめていた
- ・妹が 成長をして うれしいな
- ・秋になり 体育がとても 極寒だ

※2年生は秋の訪れを感じられなかった今年、急にやってきた寒さに季節感を感じている作品が多かったです。

<1年生の部>

- ・心に刻む 笑顔あふれる ストーリー
- ・「はい」の声 バトンを渡した 選抜リレー
- ・合唱が 聞こえてくるよ この耳へ
- ・汗まみれ 相手と争う リバウンド
- ・テス勉が 忘れたところに やってくる
- ・友達と 雲を見ながら 指写真

- ・はちまきを つけて思った がんばるぞ
- ・バトンパス 思いをのせて つないでく
- ・わくわくの やさとフェスタ おわったよ



- ・部活終え 西日を背にし 空水筒
- ・今頃は どちらのカゼも 強くなる
- ・太陽さん いつまでそんなに 頑張るの

- ・テニスコート 汗流したり 凍えたり
- ・二学期の 三者懇談 ドキドキだ
- ・秋無くて 今年は四季が 三季だね
- ・気づいたら いきなり冬に なっていた
- ・夕空に 真っ赤なもみじ 秋の色
- ・秋が来た 葉っぱちらつく 帰り道

- ・冬の朝 カイロをもって 外へ行く

- ・冬になり 寒さが増して 引きこもる



※1年生は体育祭・文化祭・部活など初めての体験をいきいきと表現できていました。